（証券コード：2124）

2023年度通期決算の概要と中長期成長戦略

株式会社 ジェイ エイ シー リクルートメント
広報・IR部長　金子美和子

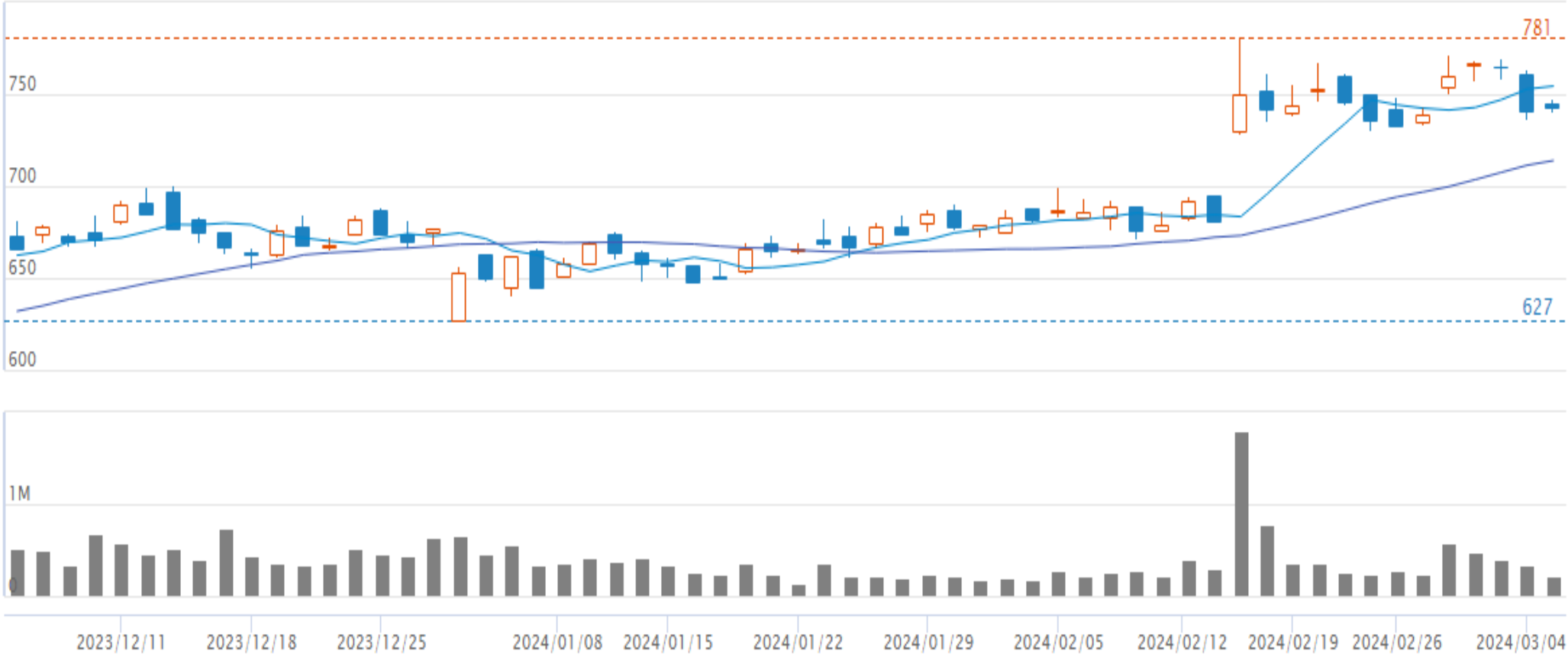
2024年3月14日

JAC Recruitment

足元の株価の状況(2月末現在)

2024/02/29 始値 766 高値 768 安値 757 終値 767 出来高 476,100

年初来：+15.9%



【トピックス】

2024年1月付で **株式４分割**

配当利回り	3.39%
DOE	21.1
PER	18.0
PBR	7.11

本日のアジェンダ

1. ジェイ エイ シー リクルートメントの特長

2. 2023年12月期通期連結決算概要

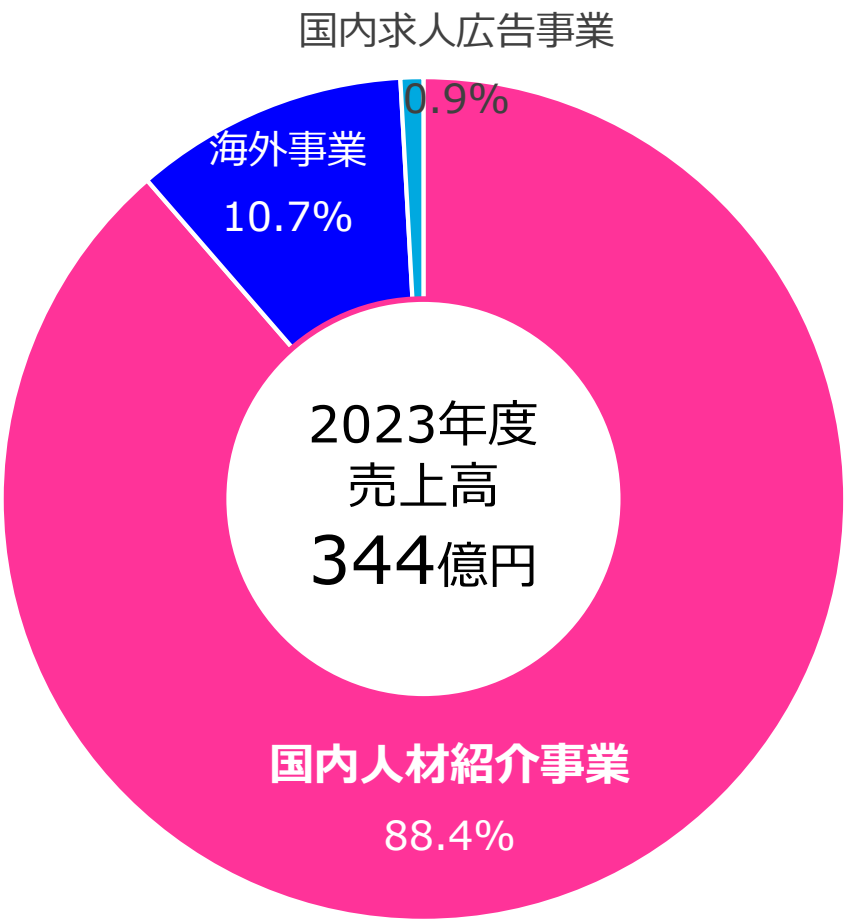
3. 中長期目標と成長戦略

1．ジェイ エイ シー リクルートメントの特長

人材業界の４つの領域

事業ポートフォリオとポジショニング

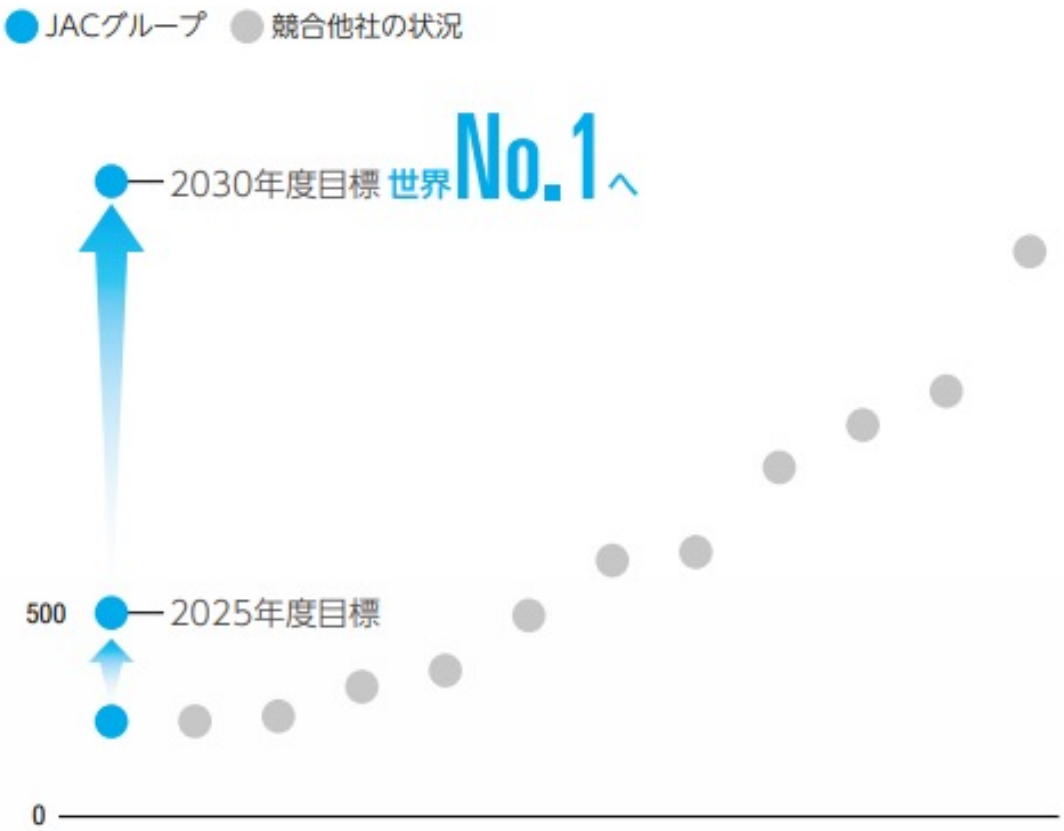
事業ポートフォリオ



ポジショニング

グローバルな人材紹介市場では売上高で

世界12位＊（2021年12月現在）



＊自社調べ（正社員紹介の売上高、一部推定含む）
低額帯メインの会社を除外　2021年度ベース

ジェイ エイ シー リクルートメントの規模感

売上高	総資産	人材紹介コンサルタント数
344億円	**235億円**	**1,388名**
売上総利益：318億円	純資産：172億円	総従業員数：1,818名

当期純利益	時価総額	拠点数
59億円	**1,076億円**	**世界11か国 33拠点**
税引前当期純利益：82億円	PBR：6.02倍	

※2023年12末現在

JACの特長　①グローバル企業へのサポートに強み

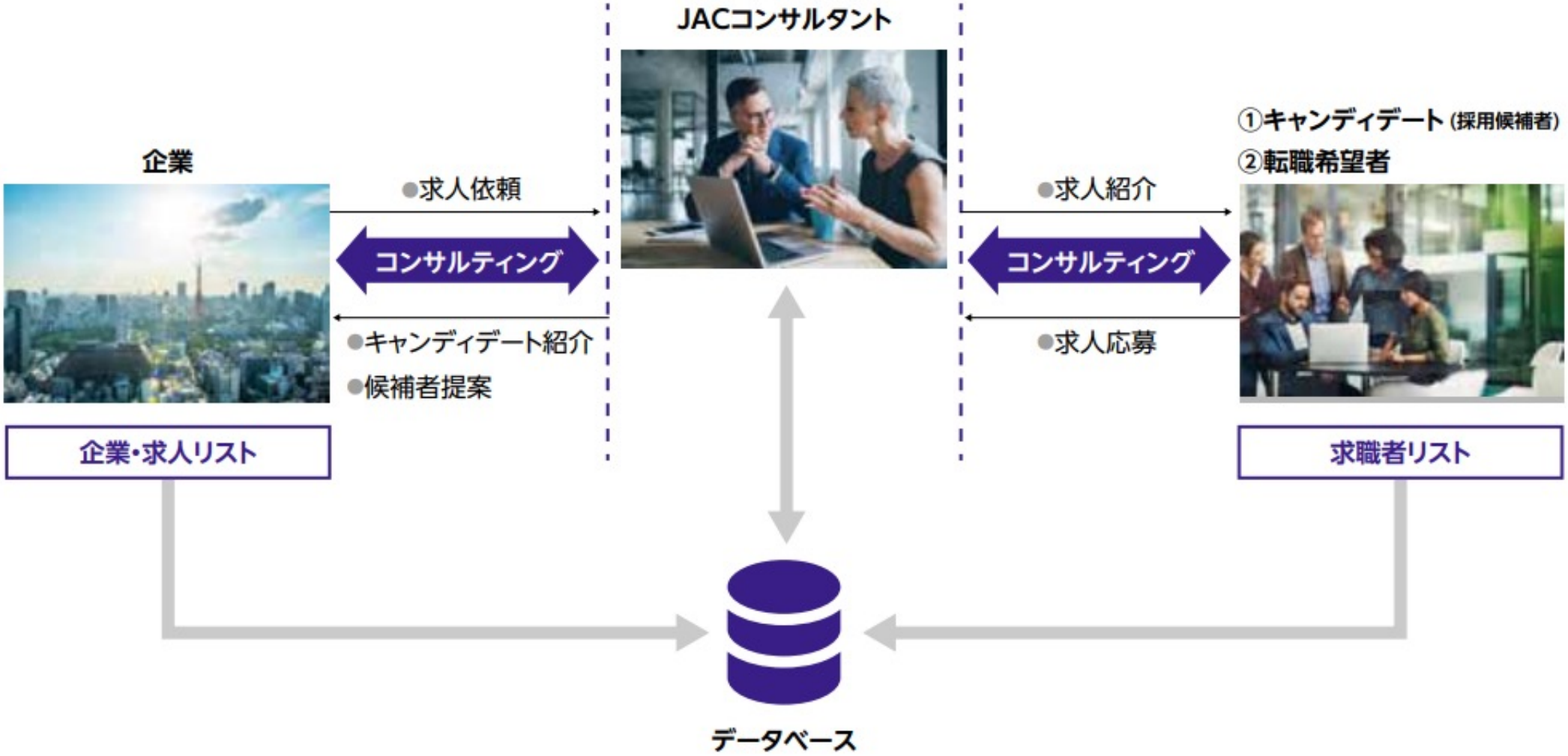
【JACの沿革】

1975年	英国	英国にて創業	
1981年		田崎ひろみ入社 「Japan Agency & Consultancy JAC Recruitment部」設立	英国に進出した日系企業に日本語人材を紹介する事業でスタート
1987年	シンガポール	「JAC Recruitment Singapore」設立	アジア・欧州・米国の各国に順次展開⇒世界12ヶ国 各国に進出した日系企業に日本語人材を紹介を軸 ＋ 各地に進出するグローバル企業/ローカル企業に英語人材を紹介
1988年	日本	「JAC Japan」設立	日本に進出した外資系企業に英語人材を紹介する事業
2006	日本	ジャスダックに上場	

↓

日本企業に国内人材を紹介
（バイリンガル人材に強み）

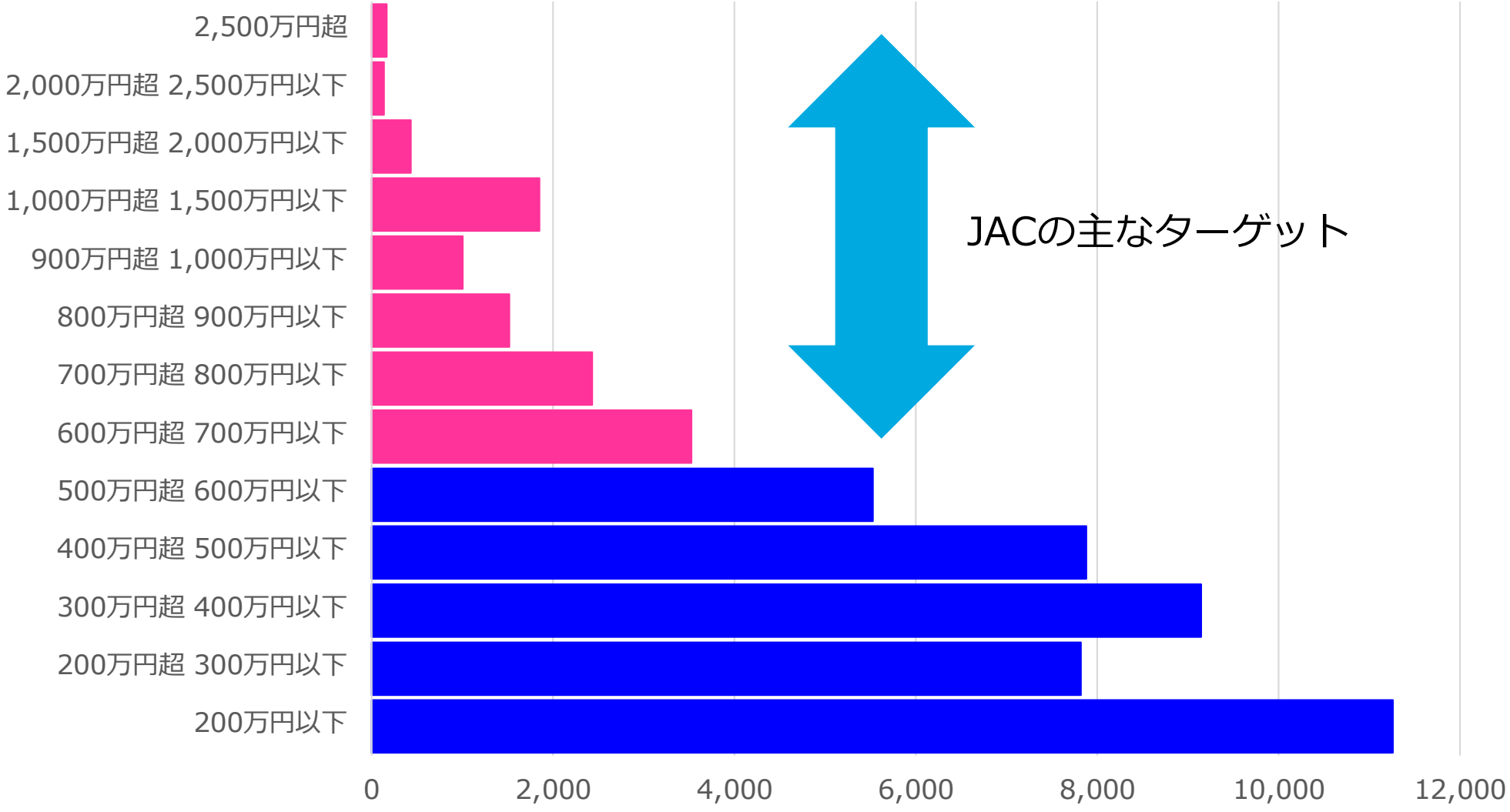
JACの特長 ②両面型コンサルタント/③全社で協力し合うチームワーク



JACの特長　④中・高額帯＆専門職へのフォーカス

給与階級別給与所得者数

（国税庁長官官房企画課「民間給与実態統計調査（令和３年分）」より）



JACの特長　⑤140超に細分化された専門チーム

金融

銀行・証券・保険・ノンバンク
ファンド・M&Aアドバイザリー
アセットマネジメント・REIT
ファイナンステクノロジー

製造業全般

自動車
機械
電機・電子
半導体
化学・素材
エネルギー・プラント

サービス

広告・メディア
レジャー・エンターテイメント
外食・ホテル・旅行
ロジスティクス・貿易・商社
小売・流通・サービス

ヘルスケア

製薬・ライフサイエンス
医療機器・ヘルステック
ヘルスケアサービス

建設・不動産

建築・土木・建設コンサルタント
不動産

コンサルティングファーム

戦略、業務、IT、人事、会計領域
金融、製造、流通、通信・ハイテク
成約・医療、公共
IT・Digital、SCM、CRM、BI、AI
監査法人、シンクタンク

消費財

ラグジュアリー
ファッション
スポーツ・アウトドア
FMCG（日用消費財）
食品・飲料

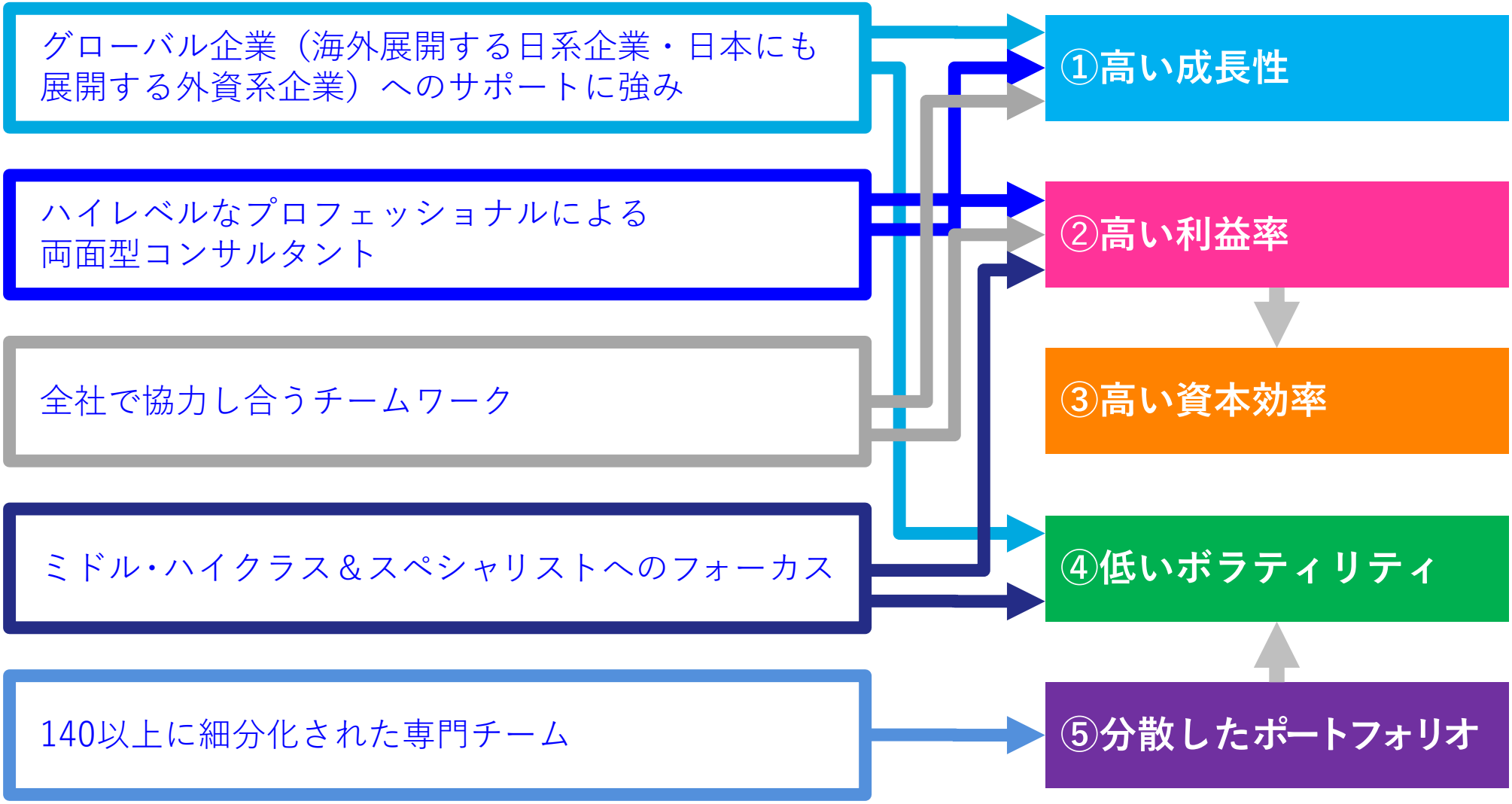
Digital/IT/Web

ソフトウェア・ハードウェア・クラウド
AI・IoT
インターネット関連
デジタルマーケティング
EC・メディア
ゲーム・エンターテイメント

バックオフィス

人事・総務
経理・財務
法務
内部監査・統制・IR
経営企画

JACの５つの特長がもたらすJACの優位性



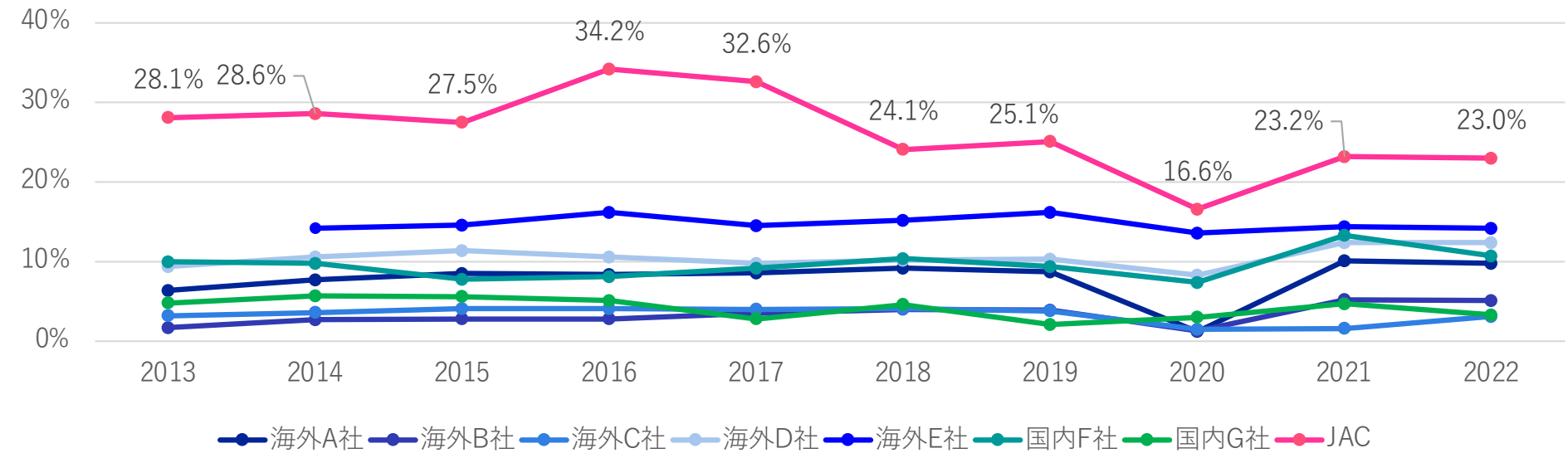
JACの優位性　①成長率 ②利益率 ③資本効率 ④ボラティリティ

● 国内外の同業他社比で圧倒的な利益率の高さを誇り、成長率・資本効率の高さ、ボラティリティの低さなどで、総合的に優位性を持つ。

	JAC Group	海外A社	海外B社	海外C社	海外D社	海外E社	国内F社	国内G社
成長率(過去10年間の売上総利益のCAGR)	2 16.8%	7.4%	8.6%	4.9%	6.8%	4.6%	3 14.2%	1 21.8%
利益率(売上高税引前利益率の10年単純平均)	1 26.3%	7.9%	3.3%	3.3%	3 10.5%	2 14.8%	9.6%	4.2%
資本効率(10年単純平均ROE)	2 30.5%	3 28.5%	18.1%	25.8%	1 35.5%	21.8%	15.6%	12.3%
ﾎﾞﾗﾃｨﾘﾃｨ(10年間の株価変動率の標準偏差)※	3 29.0%	1 21.6%	34.8%	36.1%	29.9%	2 23.8%	45.8%	50.1%

※海外E社は2018年からの5年間、国内F社は2015年からの8年間

利益率（売上高税引前利益率）



2. 2023年12月期通期連結決算の概要

2023年12月期通期　JAC Group実績

売上高は計画を若干下回る13.3%増の344.7億円、当期純利益は18.9%増の59.7億円と、11月発表の修正計画通り。前年度に引き続き、いずれも過去最高値を更新。

（単位：百万円）

	2022年12月期	2023年12月期	前年同期比	計画比	
				年初計画達成率	修正計画達成率
売上高	30,435	34,475	**＋13.3%**	94.1%	99.6%
売上総利益 (GP)	28,043	31,821	＋13.5%	96.1%	99.8%
EBITDA	7,607	8,875	＋16.7%	-	-
EBITDA Margin	25.0%	25.7%	＋0.7pt	-	-
経常利益	7,052	8,209	＋16.4%	105.5%	102.0%
親会社株主に帰属する当期純利益	5,029	5,978	**＋18.9%**	**110.4%**	104.0%

2023年度通期　セグメント別実績

国内人材紹介は前年度に引き続き、過去最高の売上、利益を更新。

（単位：百万円）

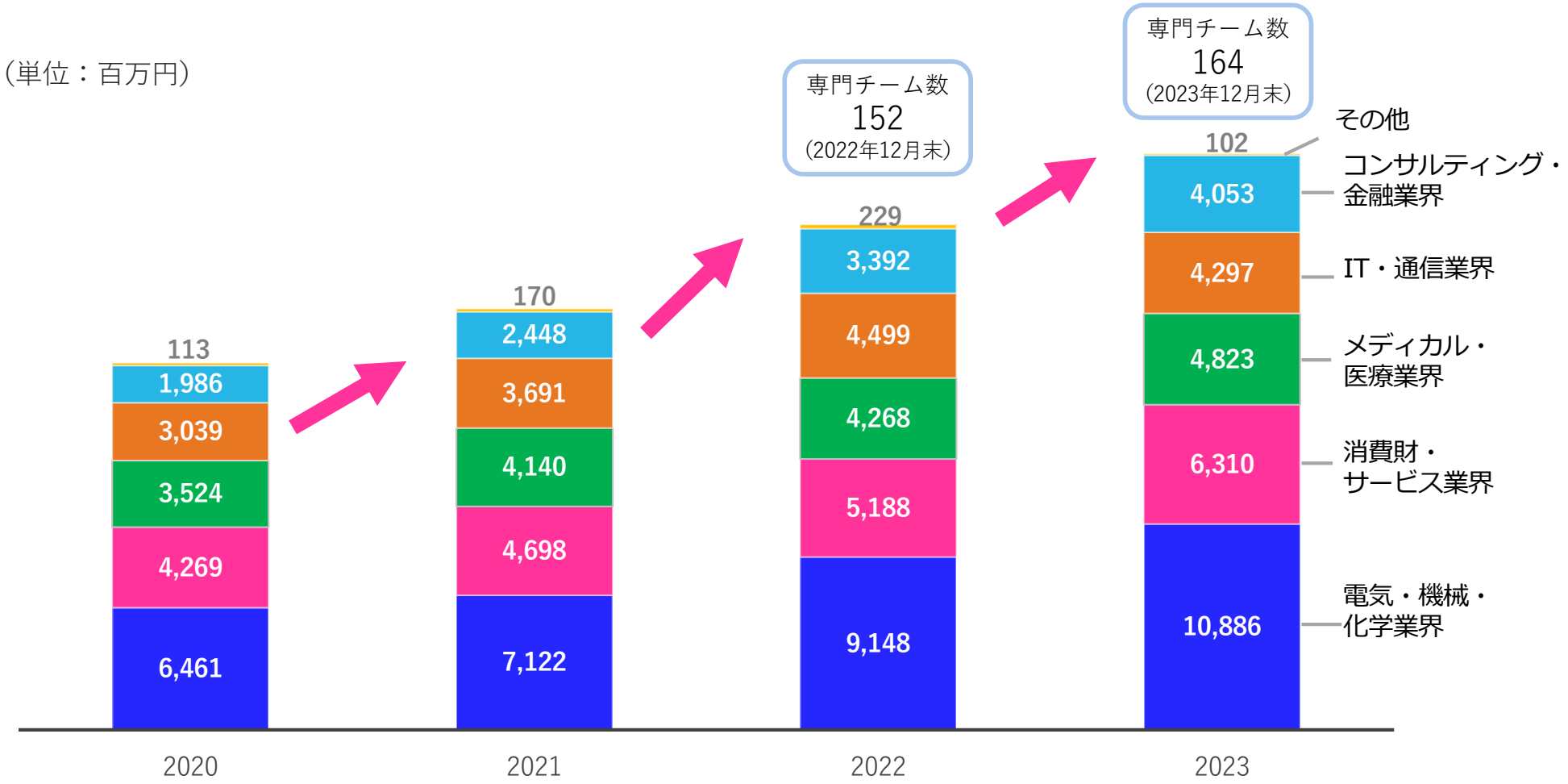
セグメント別売上高	2022年12月期	2023年12月期	前年同期比
国内人材紹介事業	26,726	30,475	＋14.0%
海外事業	3,351	3,677	＋9.7%
国内求人広告事業	356	322	△ 9.7%

セグメント別利益	2022年12月期	2023年12月期	前年同期比
国内人材紹介事業	6,872	8,097	＋17.8%
海外事業	95	76	△19.8%
国内求人広告事業	43	33	△ 22.6%

国内人材紹介事業の業種別売上高の状況

IT業界は一部クライアントで採用抑制があり昨対比減ではあるものの、その他の業界は昨対比13%～22%増。

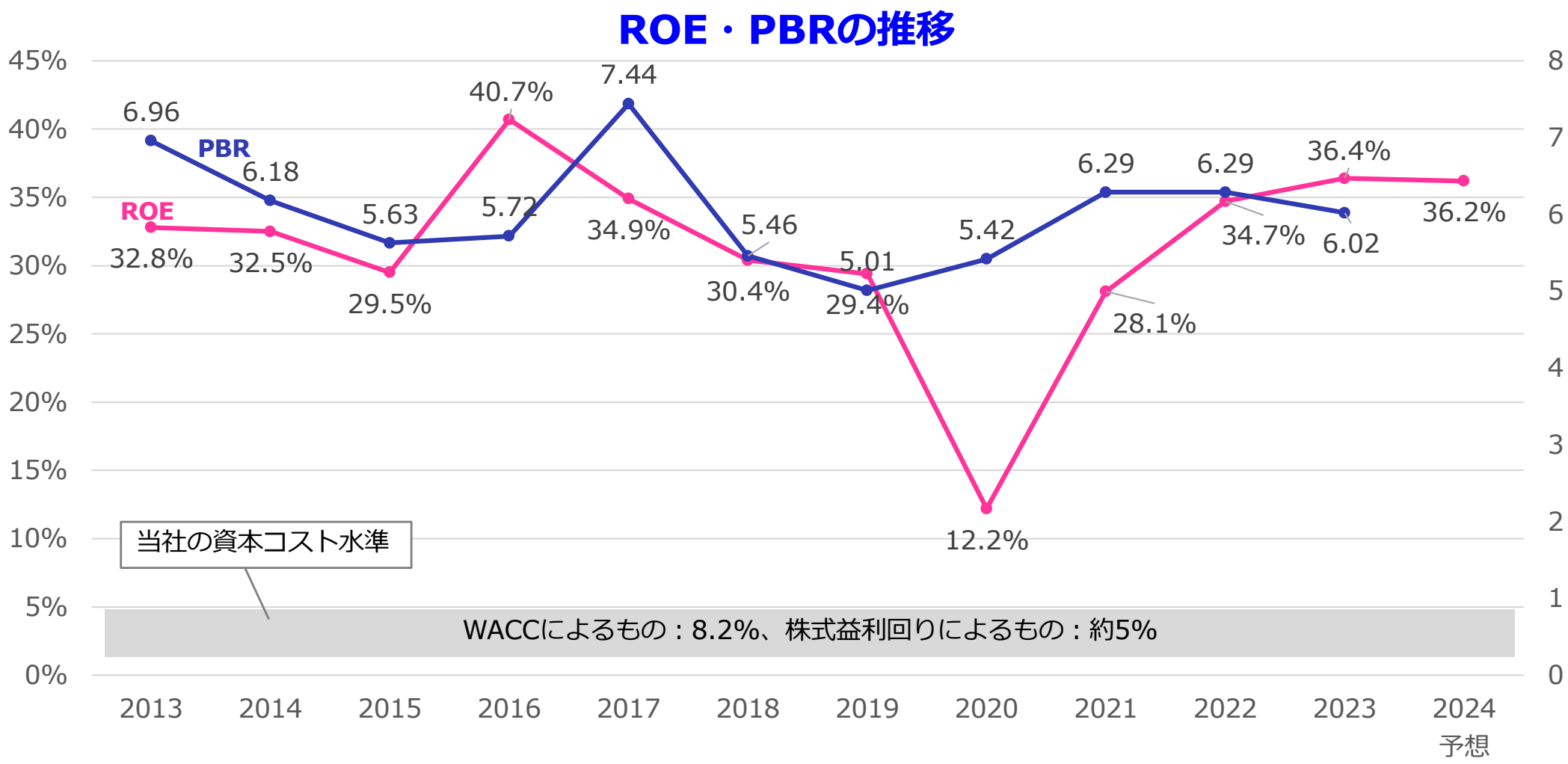
業種別売上高（国内人材紹介事業※）



※JAC Recruitment +JAC International + VantagePoint

資本コストとROE

資本コスト8.2%に対し、過去10年間のROEは常時これを大きく上回り、PBRも5倍以上を恒常的に維持。今後も高い資本効率を維持していく。



2023年度末　貸借対照表概要

自己資本比率は73.2%、高い財務の安定性は継続

（単位：百万円、%）

科　目	22年12月期末		23年12月期末		差額
	金額	構成比	金額	構成比	
流動資産	17,820	80.7	**19,370**	**82.4**	＋1,550
現金及び預金	14,879	67.4	**16,767**	**71.3**	＋1,888
売掛金	2,244	10.2	**1,928**	**8.2**	△316
固定資産	4,263	19.3	**4,147**	**17.6**	△ 116
有形固定資産	745	3.4	**788**	**3.4**	＋43
無形固定資産	1,532	6.9	**1,426**	**6.1**	△ 106
投資その他の資産	1,985	9.0	**1,933**	**8.2**	△ 52
資産合計	22,084	100.0	**23,518**	**100.0**	＋1,434
流動負債	6,161	27.9	**6,052**	**25.7**	△ 109
固定負債	337	1.5	**248**	**1.1**	△ 89
負債合計	6,498	29.4	**6,301**	**26.8**	△ 197
純資産合計	15,585	70.6	**17,217**	**73.2**	＋1,632
負債・純資産合計	22,084	100.0	23,518	100.0	＋1,434

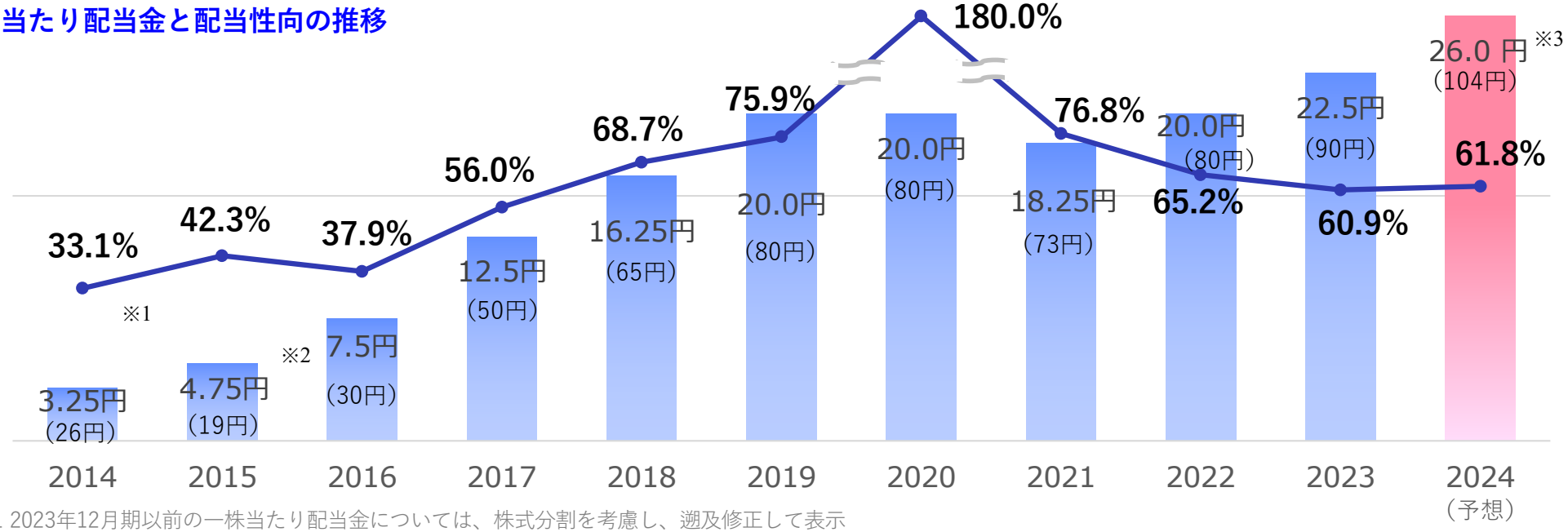
株主還元方針

株主還元は経営の重要課題としてとらえ、投資・還元のバランスを適宜判断し、主に配当により実施する。

配当方針	配当性向60％～65％を目途として配当を行う。 利益成長に伴い、安定的に増配基調を維持する。

	2023年度配当		2024年度配当予想	
		増配額		増配額
DPS（分割前）	90円	+10円	104円	+14円
（分割後）	22.5円	+2.5円	26円	+3.5円

■一株当たり配当金と配当性向の推移

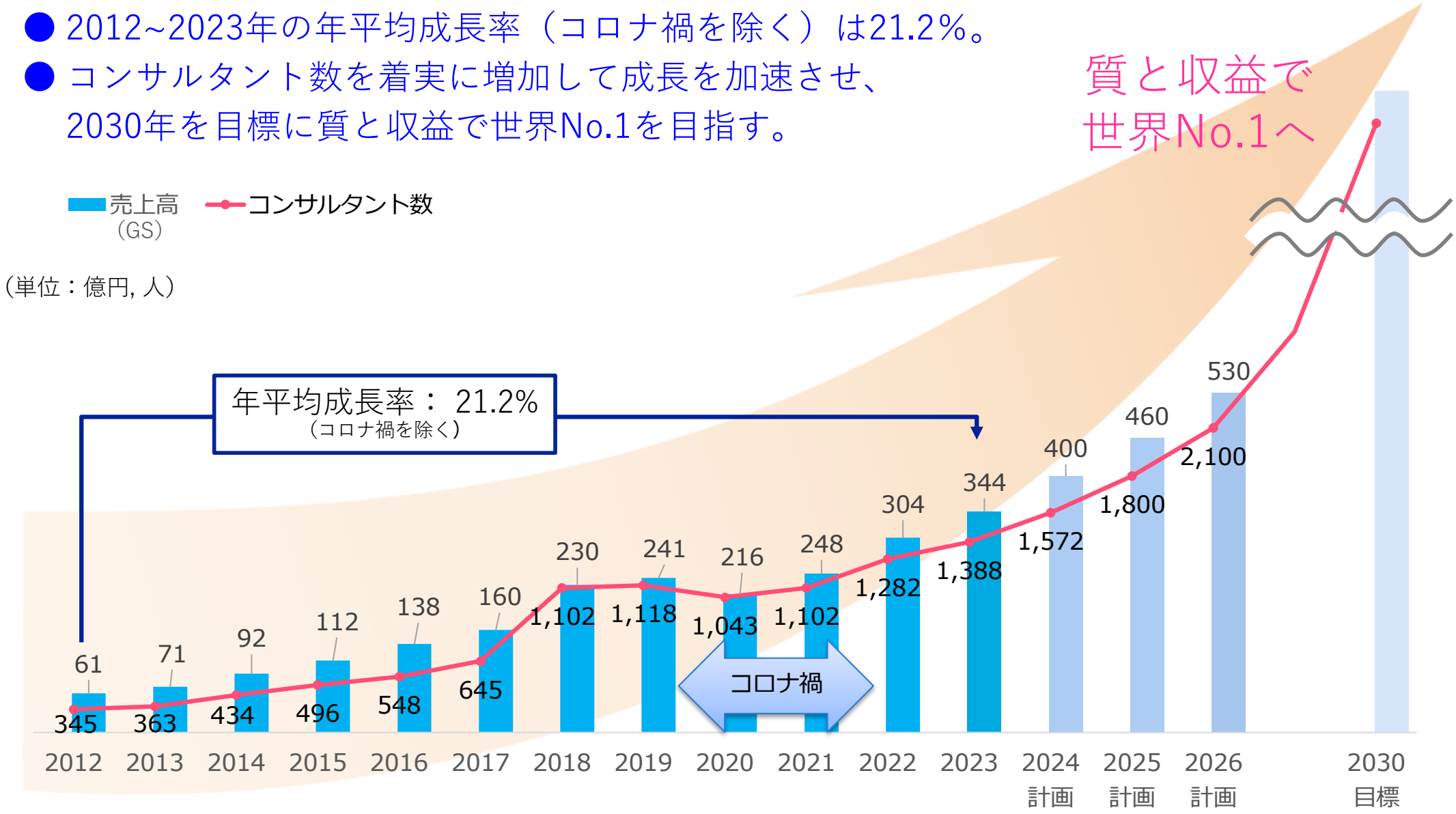


※1 2023年12月期以前の一株当たり配当金については、株式分割を考慮し、遡及修正して表示
※2 2015年12月期以降の配当性向は、株式付与ESOP信託口が所有する当社株式を含めて計算
※3 2024年12月期の配当性向は年初予想時の数字

3. 中期経営計画と成長戦略

2030年に質と収益で世界No.1を目指す

- 2012~2023年の年平均成長率（コロナ禍を除く）は21.2%。
- コンサルタント数を着実に増加して成長を加速させ、2030年を目標に質と収益で世界No.1を目指す。

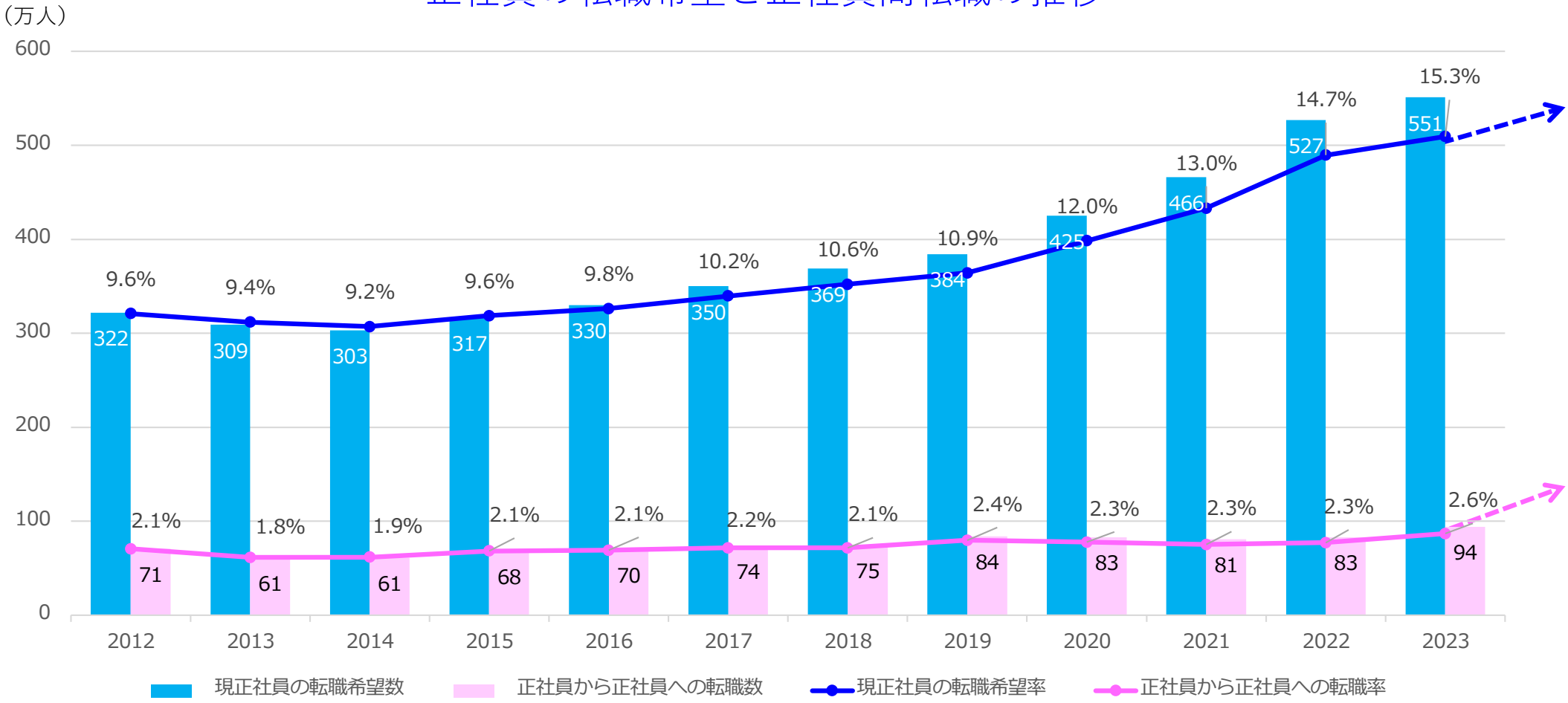


※コンサルタント数は、国内人材紹介事業と海外事業の合計、実績は各期末実績、予想・計画は期中平均

今後の人材マーケットの展望①

- 日本の正社員約3,600万人のうち、転職希望者数は2023年に550万人を超過。
- 一方、実際の転職者数は94万人に留まり、この差が今後の伸びしろとして期待される。

正社員の転職希望と正社員間転職の推移

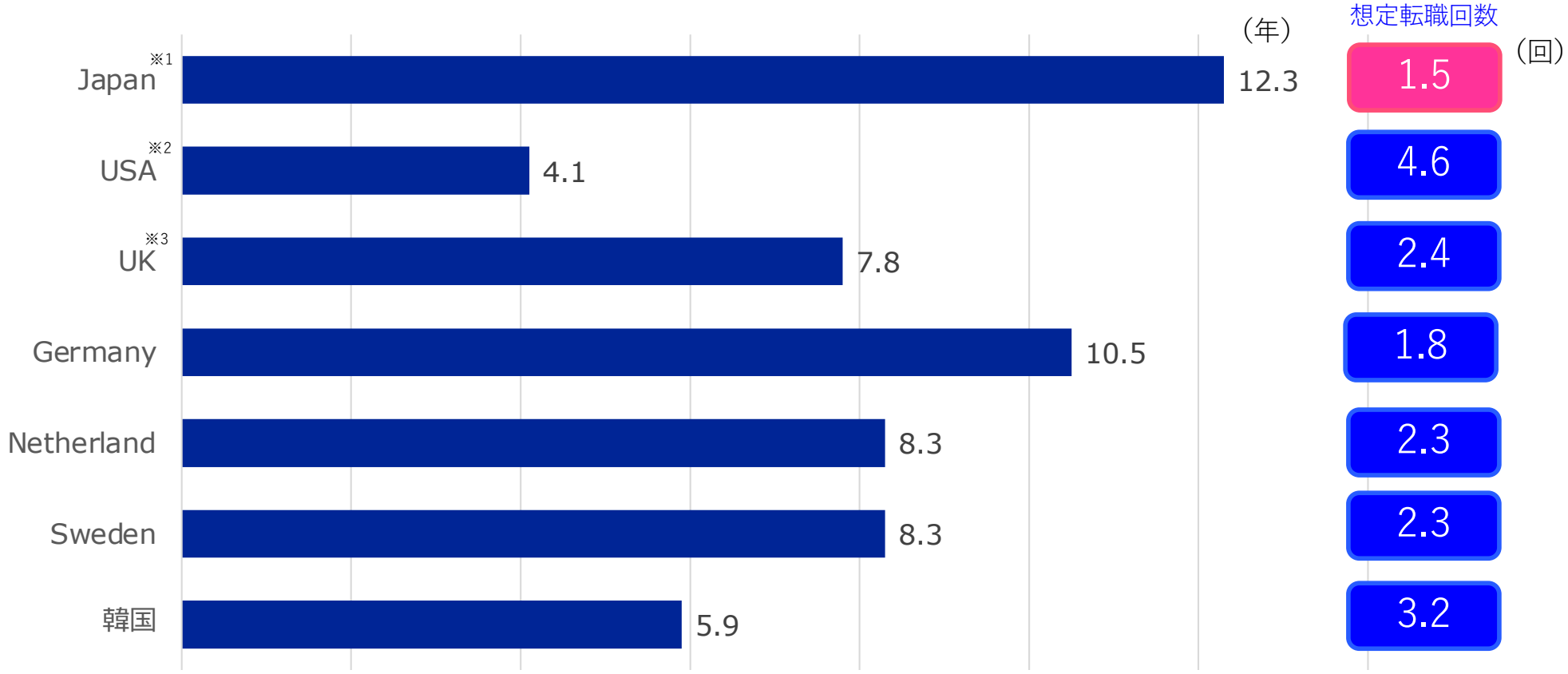


出典：総務省統計局「労働力調査　詳細集計」より当社にて計算

今後の人材マーケットの展望②

- 想定される生涯における転職回数は、日本では1.5回に対し、USAは4.6回と約３倍。
- 日本においても人材の流動化が進み、諸外国並みの水準になることで、マーケットの拡大が見込まれる。

平均勤続年数の国際比較



出典：日本～厚生労働省（2022年3月）「2021年賃金構造基本調査」 '2021 Basic Survey on the Structure of Funds'.
USA(上段): 連邦労働統計局（BLS） （2022年9月） Employee Tenure in 2022
その他: OECD (https://stats.oecd.org/) "Employment by job tenure intervals" 2022年10月現在
注：アメリカは中位数、その他は平均年数

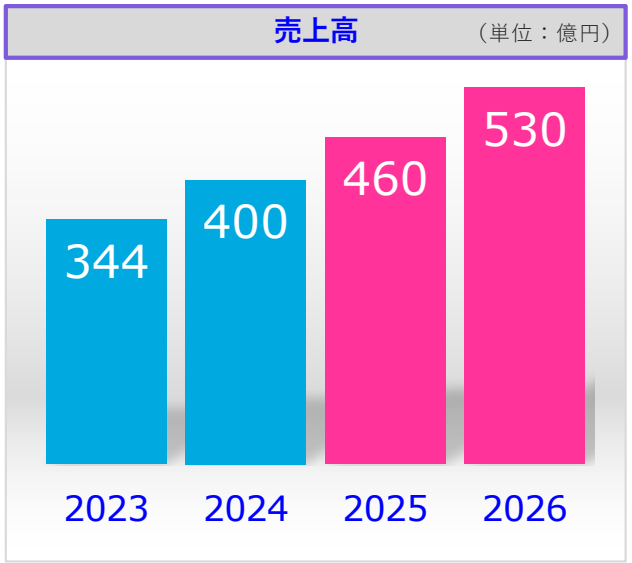
※１：2021年6月末時点における、民営事業所の常用労働者が対象。短時間労働者を除く。JILPTにて算出。
※２：2022年1月現在。※３：2019年の数値。※4：生涯労働期間を22-60歳の38年間と仮定した場合

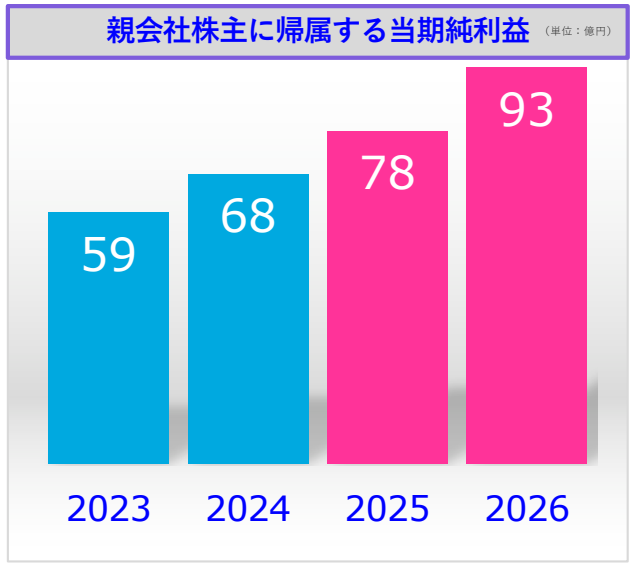
中期経営計画　(1)財務指標

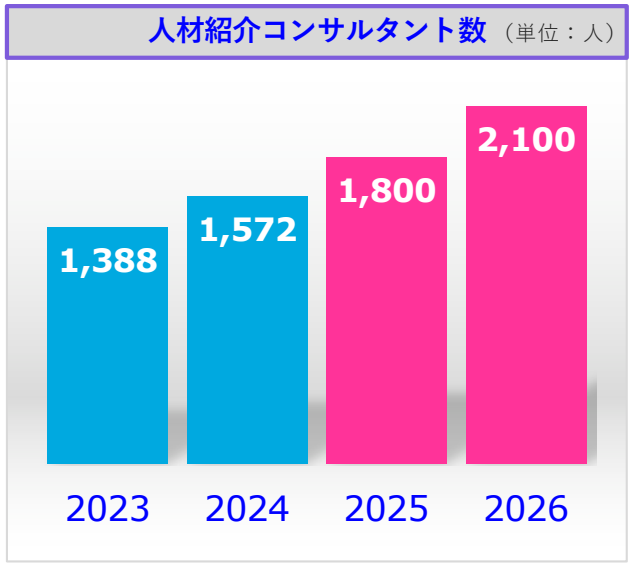
2030年世界No.1水準達成に向け、年間約15%の成長を目指す。

	2023年12月期 実　績	2024年12月期 予　想	2025年12月期 計　画	2026年12月期 計　画
売上高	344億円	400億円(+16%)	460億円(+15%)	530億円(+15%)
売上高営業利益率	23.8%	23.6%	23.6%	24.5%
親会社株主に帰属する当期純利益	59億円	68億円(+14%)	78億円(+15%)	93億円(+19%)
利益率	17.3%	17.0%	17.0%	17.5%
ROE	36.4%	36.2%	35.2%	35.5%
人材紹介コンサルタント数	1,388名	1,572名(+13%)	1,800名(+15%)	2,100名(+17%)

注：人材紹介コンサルタント数は、国内人材紹介事業と海外事業の期中平均値







中期経営計画　(2)非財務目標

E 気候変動対応指標

	2023年実績	(前期比)	2030年目標
GHGネット排出量（Scope 1-3合計）	2,953t	△ 323t	ゼロ

※2023年度実績は暫定値

G 取締役会の多様性指標

	2024年予定	(前期比)	2030年目標
女性取締役比率	18%	＋ 9pt	30%

S

人的資本経営

2025年目標
ISO30414取得

ダイバーシティ関連指標

	2023年実績	(前期比)	早期に
女性管理職比率	22%	＋1pt	40%

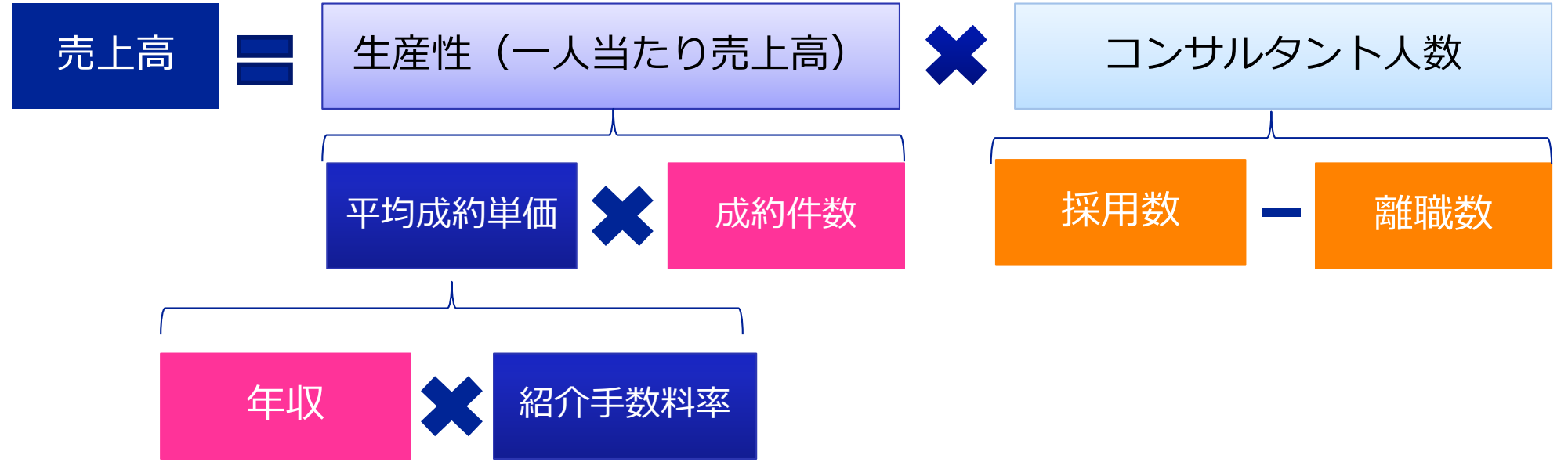
※2024年1月末現在

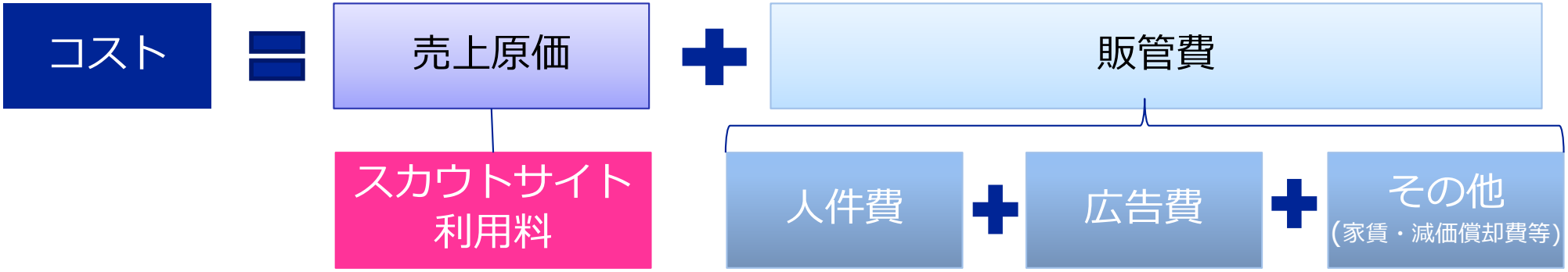
健康経営関連指標

	2023年実績	(前期比)	2025年目標
健康診断受診率 達成	100%	+0pt	100%
ストレスチェック受診率	90.2%	+2.5pt	100%
特定保健指導実施率※	6.9%	+0.5pt	25%
運動習慣者比率	28.0%	+0.7pt	30%以上
健康診断有所見者比率	26.0%	△1.0pt	20%
有給休暇および夏季特別休暇取得日数 達成	11.4日	+0.86日	11日

※特定保健指導実施率は2022年4月～2023年3月の実績

収益モデル（人材紹介事業）





収益拡大に向けた重点施策 ～2023年度の振り返りと2024年度の取り組み～

人的資本の確保と強化

1 コンサルタントの増員と教育の拡充

注力領域の選定

2 成長市場・領域へのフォーカス

利益率の向上

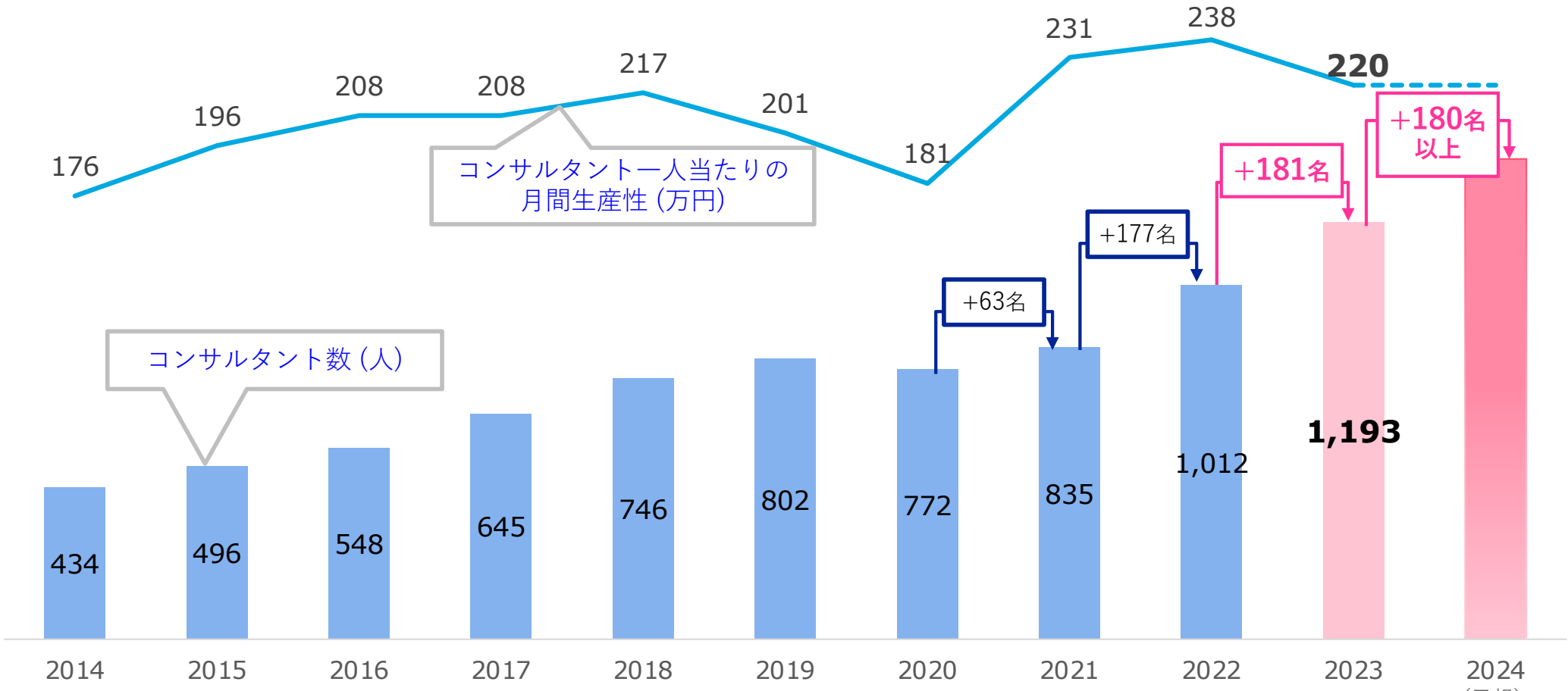
3 海外事業の利益率の改善

人的資本の確保と強化　コンサルタントの増員と教育の拡充①

【2023年】コンサルタント採用は計画通り。（目標：1,151名 < 実績：1,193名）

【2024年】コンサルタントの大幅な増員継続に加えて、育成による早期戦力化

コンサルタント数と生産性の状況（国内人材紹介事業※）



(注1)JAC Recruitment +JAC International + VantagePoint(2020年度以降)
(注2) 2024年は目標値になります

人的資本の確保と強化　コンサルタントの増員と教育の拡充②

JAC Standard Handbookをコアとしたコンサルタント育成により、新卒社員１年目の売上高は着実に向上

2023年度の取り組み

Handbookを使った集合研修

＋ 小クラス形式の研修

↓

各職場でのスムーズな実践

2024年度の取り組み計画

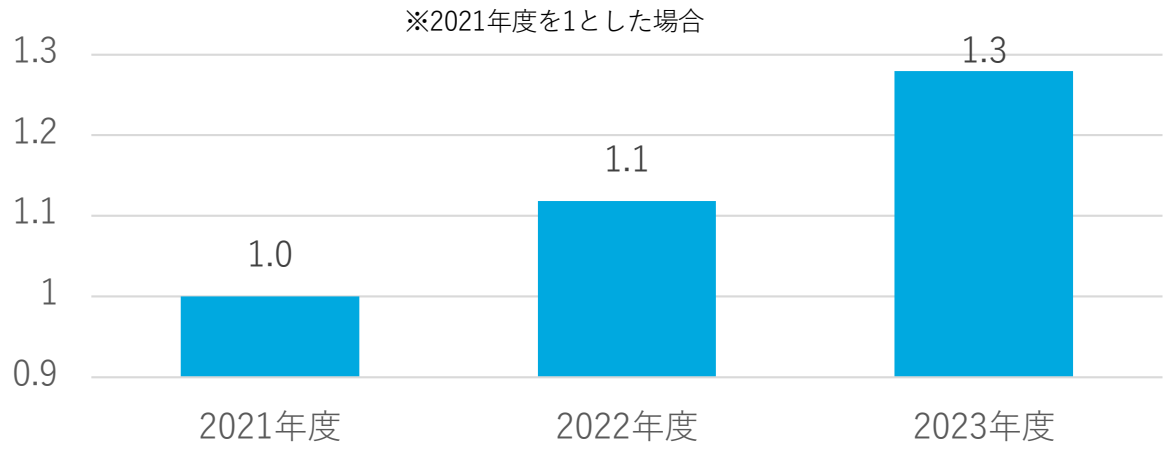
全社員の個別キャリア形成支援プログラムをスタート

- 人事部門に担当部門を設置
  ⇒手厚い教育とキャリア相談を実施
- パルスサーベイを導入
  ⇒従業員満足度の向上と離職の防止

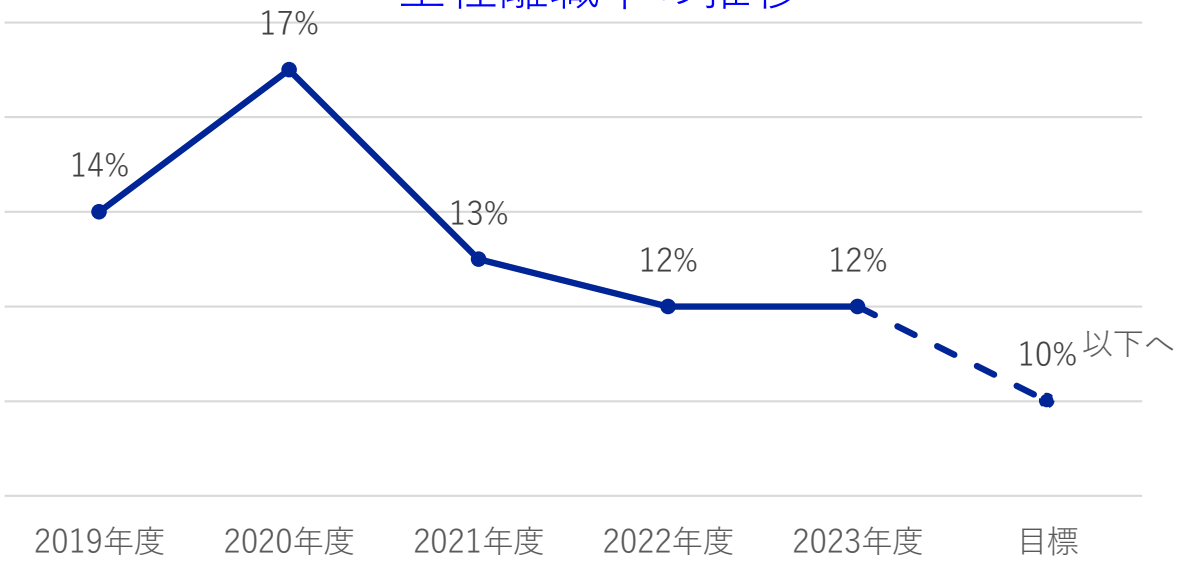
↓

離職率10%以下を目標に

新卒社員の1年目の売上高の推移



全社離職率の推移



注力領域の選定　～成長市場・領域へのフォーカス～

1 エグゼクティブ

JAC Executive

2023年：Executive Search Div.を設置しリテーナー事業を開始

⇒ CxOクラスの高額帯対応へ体制整備

2024年：本社のExecutive担当部署を増強/統合してリソース集中

⇒ 年収2000万円以上をターゲットに

2 デジタル

JAC Digital

2023年：外資/日系大手IT企業の一部で採用抑制が継続

2024年：需要が高い一般企業のDX関連求人に注力

3 地方拠点

2023年：売上総利益は昨対比19.8%増、コンサルタント人数も昨対比16%増

2024年：コンサルタントの採用継続に加えて、高額帯の成約増

5．利益率の向上　海外事業の利益率改善

2024年度の取り組み

①日系企業ウェイトの拡大

・外資系企業の採用減速傾向を踏まえ、**日系企業のウェイトを拡大**

②年収帯の高い地域への進出強化

・**収益性の高い地域**にターゲットを向ける

・利益率の拡大に向け、年収水準の高い**欧米地域**への進出を強化

2023.1	JAC Recruitment 米国LAオフィス開設
2023.7	VantagePoint 米国North Carolinaオフィス開設
2023.10	JAC Recruitment 独Munichオフィス開設
2024.1	JAC Recruitment 米国NYオフィス開設

⇔

2023.2	JAC Recruitment 上海オフィス閉鎖
2023.9	JAC Recruitment 香港オフィス閉鎖

③コスト削減の取り組み

・海外事業のヘッドオフィス機能を日本本社に集中

事業投資方針

確実性の高い高収益事業にフォーカスし、事業投資の際のリスクテイクは最小限とする方針。

事業投資基準

・資本コスト（8.2%）をベースに設定するハードルレートを十分に上回る投資効率
・既存事業の利益水準を維持向上することに貢献できる高収益事業をターゲット
※ハードルレートを下回った場合、その先数年間を見通しても回復が見込めなければ随時撤退

事業投資ターゲット

投資パターン：　①事業効率向上のためのシステム投資
②既存事業会社内での新規事業の立ち上げ
③M&A

事業領域：　①人材紹介事業：地域もしくは領域の拡大のための高利益率の人材紹介事業
②国内広告事業：対象領域・事業展開地域の拡大
③新規事業領域：教育事業・コンサルティング事業などの人材紹介周辺事業

非財務目標の達成に向けた取り組み

E 環境

(1) 気候変動対応と環境保全

(2) GHG排出量の削減策

S 社会

(1) 人的資本経営の促進

(2) DE&Iの取り組み

G ガバナンス

(1) ガバナンス強化の取り組み

work with Pride Gold 2023

Forbes WOMEN AWARD 2023

D&I AWARD BEST WORKPLACE for diversity & inclusion 2023

2023 健康経営優良法人 Health and productivity

MSCI ESG RATINGS AA

CCC	B	BB	BBB	A	AA	AAA

E 環境　(1)気候変動対応と環境保全　～JACの植林活動～

新たに2024年から「JACの森」の取り組みを開始し、GHG吸収量の大幅な増加を図る。

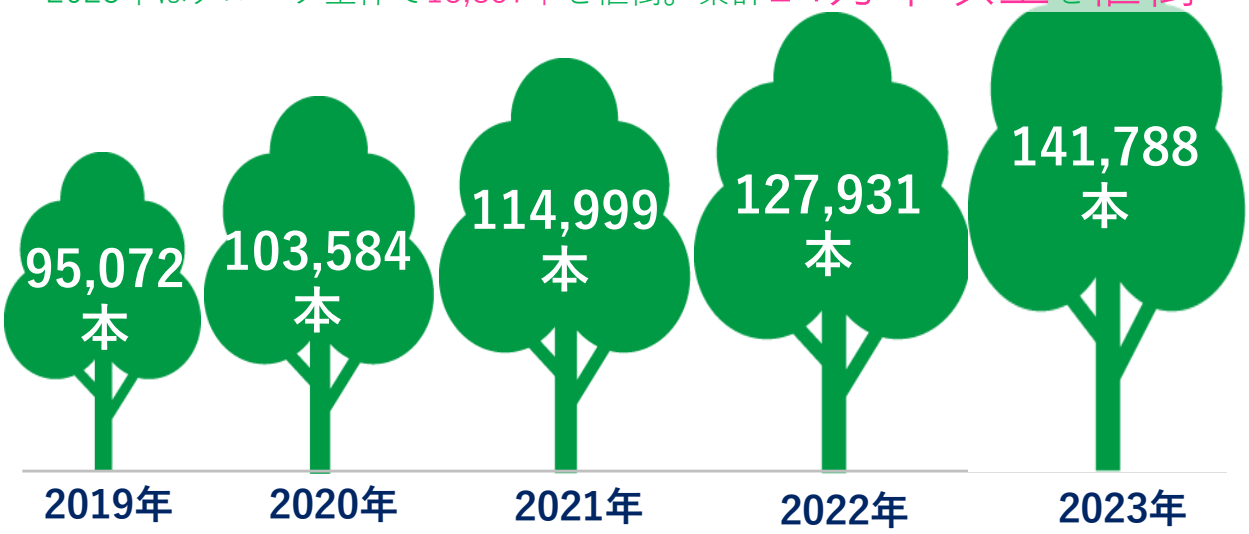
PPPプロジェクトによるJAC Group 植樹実績（2008年以降の累計本数）

PPPプロジェクト：

One Placement creates One Plant to save the Planet

世界各国のJAC各社を通じて転職された方お一人につき一本の植林を行うことによって、森を育み、生態系を守り、地球温暖化対策にも寄与する。

2023年はグループ全体で13,857本を植樹。累計14万本以上を植樹



本活動は、参画する方の社会貢献に対する意識改革を促し、植林活動を社員と現地の学生達が共同で作業をすることで現地の雇用を創出しています。

「JAC の森」プロジェクト

2024年よりPPPプロジェクトに加え、「JACの森」プロジェクトを開始。GHG吸収力の高いモリンガ等を植樹を進め、2030年にScope3を含めたカーボンネットゼロを達成する。

地域：マレーシア、インドネシア、沖縄

植林：モリンガ他 各地域の在来種を計10,000本/年

時期：2024年4月以降 順次開始予定

2030年までに約6,000t/年のGHGを吸収
(PPP Projectの約10倍)

S 社会　(1)人的資本経営の促進

JAC Groupの人的資本経営

JAC Groupの最大の非財務資本は**人的資本**

⇒ 人材育成方針、社内環境整備方針等の整備

⇒ 全ての社員が個々の能力を最大限に発揮し、輝ける職場環境を整備

クライアント企業の人的資本経営の支援

人的資本経営に取り組むクライアント企業に、最適人材の供給を通じて支援をしていく。

人材コンサルタントという当社の事業をブラッシュアップすることを通じて
人的資本経営の社会全体への浸透に貢献

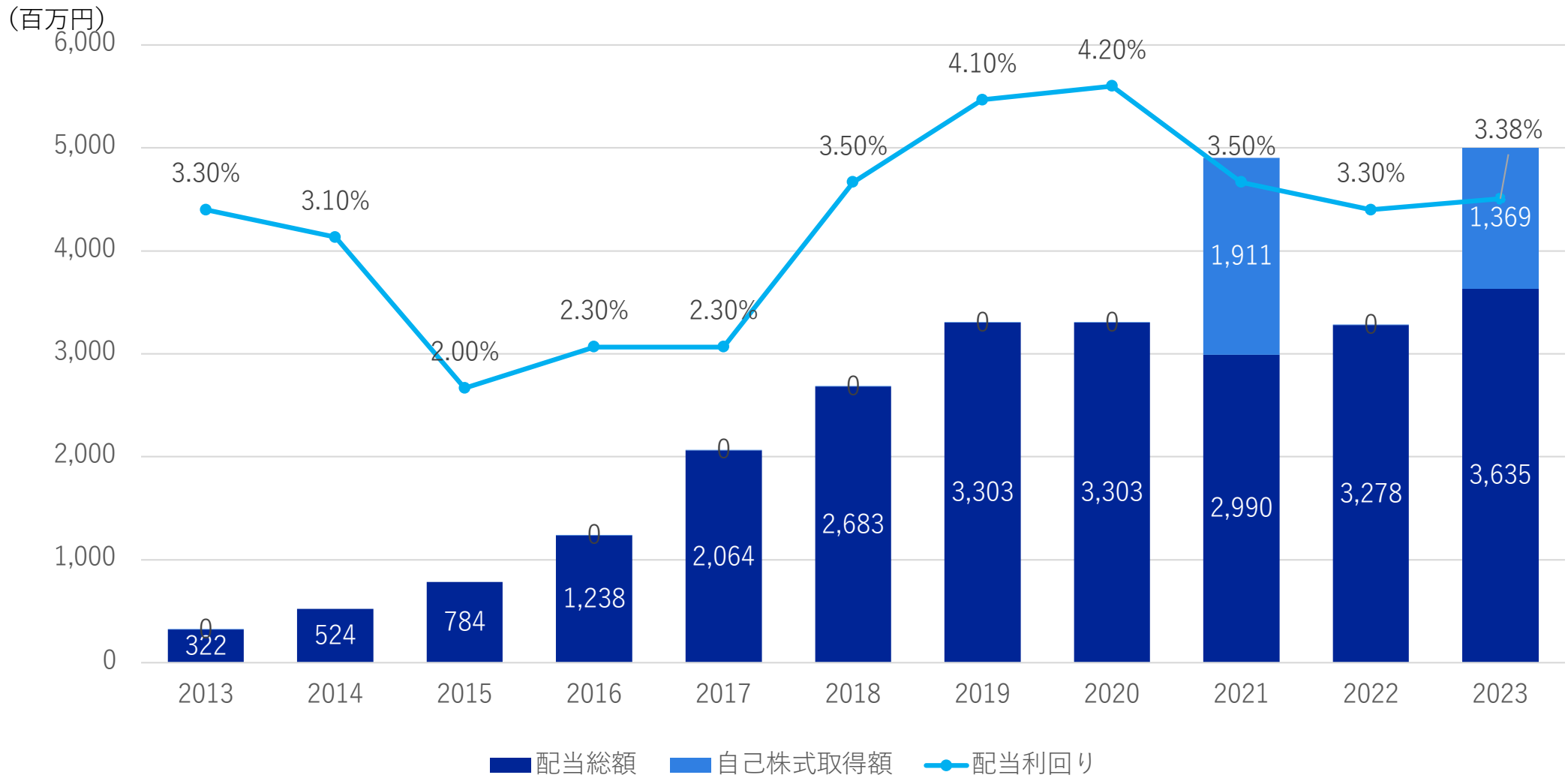
まとめ

- 「人的資本経営」が注目される中で、人材の適材適所を支え、社会課題の解決に貢献する。
- 今後も拡大する国内人材紹介業界の中で、「コンサルティング型」の紹介で差別化し、今後も高成長を続ける。
- 高い利益率・資本効率、低ボラティリティ、高い配当性向で、安定的に配当総額も拡大。

Appendix

株主還元実績

	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	累計
配当性向	26.8%	33.1%	42.3%	37.9%	56.0%	68.7%	75.9%	180.0%	76.8%	65.2%	60.9%	66.1%
総還元性向	27.1%	33.1%	43.3%	37.9%	56.0%	68.7%	75.9%	180.1%	126.3%	65.2%	83.7%	75.0%



株価関連指標

	2013年末	2014年末	2015年末	2016年末	2017年末	2018年末	2019年末	2020年末	2021年末	2022年末	2023年末
当期純利益（百万円）	1,193	1,584	1,811	3,269	3,685	3,908	4,354	1,834	3,882	5,029	5,978
EPS：1株当たり当期純利益(円)	60 (調整後)30	39	45	81	91	96	107	45	96	125	150 (調整後)37
株価（終値、円）	1,440 (調整後)720	833	947	1,317	2,185	1,871	1,943	1,892	2,084	2,429	2,600 (調整後)650
騰落率	41.3%	15.7%	13.7%	39.1%	65.9%	△14.4%	3.8%	△2.6%	10.1%	16.6%	7.0%
＜参考＞ TOPIX騰落率	51.5%	8.1%	9.9%	△1.9%	19.7%	△17.8%	15.2%	4.8%	10.4%	△5.1%	25.1%
サービス業界指数騰落率	56.3%	13.6%	13.7%	△3.0%	28.3%	△10.1%	24.8%	13.6%	15.0%	△20.2%	15.7%
BPS：1株当たり純資産（円）	210 (調整後)105	136	168	230	293	341	385	347	331	386	432 (調整後)107
PBR：株価純資産倍率	6.96	6.18	5.63	5.72	7.44	5.46	5.01	5.42	6.29	6.29	6.02
PER：株価収益率	24.7	21.5	21.1	16.3	24.0	19.5	18.2	42.3	21.7	19.5	17.3
DPS：1株当たり配当（円）	48 (調整後)24	26	19	30	50	65	80	80	73	80	90 (調整後)22
時価総額（億円）	297	344	391	544	902	773	802	781	863	1,005	1,076

注意事項・お問い合わせ先

本資料は株式会社 ジェイ エイ シー リクルートメント（以下、当社）の事業及び業界動向についての当社による現在の予定、推定、見込みまたは予想に基づいた将来の展望についても言及しています。
これらの将来の展望に関する表明はさまざまなリスクや不確かさがつきまとっています。既に知られたもしくはいまだに知られていないリスク、不確かさその他の要因が、将来の展望に対する表明に含まれる事柄と異なる結果を引き起こさないとも限りません。当社は将来の展望に対する表明、予想が正しいと約束することはできず、結果は将来の展望と著しく異なるか、さらに悪いこともありえます。
本資料における将来の展望に対する表明は、2023年8月24日現在において利用可能な情報に基づいて、当社により2023年8月24日現在においてなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して将来の展望に関するいかなる表記の記載をも更新し、変更するものではありません。

資料に関するお問い合わせは、下記のお問い合わせ先までお願いいたします。

株式会社 ジェイ エイ シー リクルートメント　広報・IR部
電話 03-5259-6926 もしくは、メール ir@jac-recruitment.jp

https://corp.jac-recruitment.jp